

R5年度『打吹つながるモビリティ』実証実験

地域住民アンケート結果



～ 目 次 ～

調査概要	2
1. 調査結果	4
(1) 回答者の属性	4
(2) U-MO 実証実験について	5
(①グリーンスローモビリティの実証運行)		
(3) U-MO 実証実験について	8
(②自動車交通静穏化)		
(4) U-MO 実証実験について	11
(③琴櫻・赤瓦観光駐車場等の転用)		
(5) 倉吉白壁土蔵群周辺での 今後の取組について	13

(2)設問

	設問内容
問1	①住所、②世帯構成
	U-MO 実証実験(①グリーンスローモビリティの実証運行)について
問2	・グリーンスローモビリティの認知状況・認知方法
問3	・グリーンスローモビリティの利用の有無、利用しなかった理由
問4	・実験中の打吹つながるモビリティに関する意見等
	U-MO 実証実験(②自動車交通静穏化)について
問5	・自動車交通静穏化の認知状況
問6	・自動車交通静穏化による評価
問7	・自動車交通静穏化の看板設置の認知状況
問8	・実験中の自動車交通静穏化に関する意見等
	U-MO 実証実験(③琴櫻・赤瓦観光駐車場等の転用)について
問9	・琴櫻・赤瓦観光駐車場等の転用の認知状況
問10	・琴櫻・赤瓦観光駐車場等の転用の評価
問11	・実験中の琴櫻・赤瓦観光駐車場等の転用に関する意見等
	倉吉白壁土蔵群周辺の今後の取組について
問12	・グリーンスローモビリティの導入の必要性
問13	・緑の彫刻プロムナード公園内のグリスロ走行について
問14	・琴櫻・赤瓦観光駐車場等の転用について
問15	・実験中の自動車交通静穏化について
問16	・実験中の自動車交通静穏化に関する内容について
問17	・自由意見

(1) 回答者の属性

住所・世帯構成 (問1①②)

【居住地区】

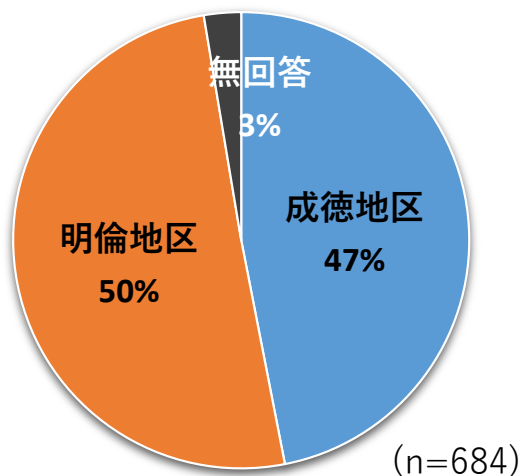
○アンケート回答は、成徳地区が47%、明倫地区が50%となっており、人口・世帯数と同程度の比率であった。

(人口:成徳地区2,646人、明倫地区:3,225人→45:55)

あなたのご世帯について、おたずねします。

問1.以下の項目について、教えてください。

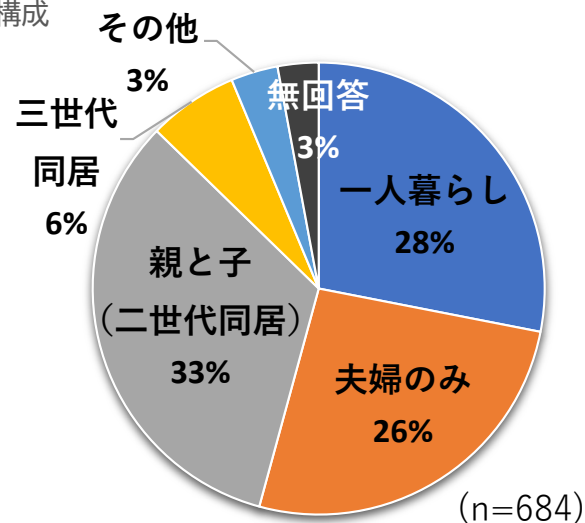
① 住所



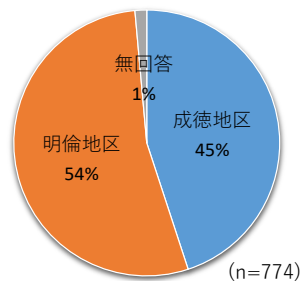
【世帯構成】

○回答者の世帯構成をみると、「親と子(二世帯同居)」が最も多く1/3(33%)を占め、次いで「一人暮らし」が28%、「夫婦のみ」が26%で多くなっている。

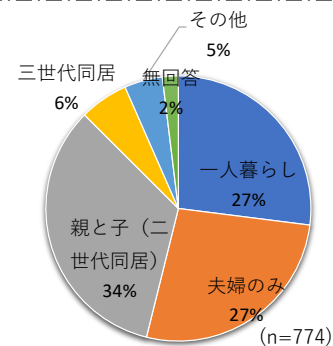
② 世帯構成



【昨年度】



【昨年度】



(2) U-MO 実証実験 (①グリーンスローモビリティの実証運行) について

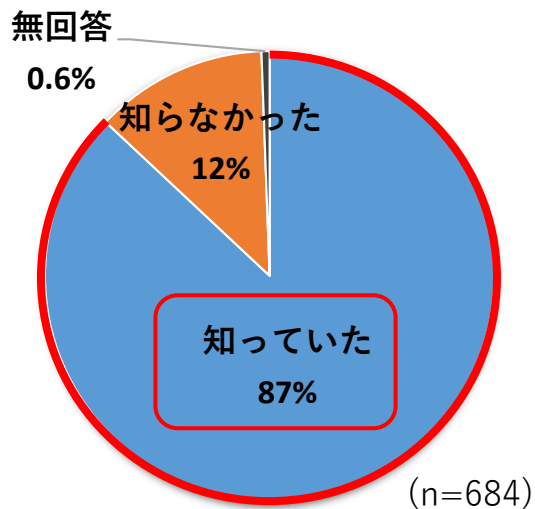
取り組みの認知度 (問2)

○グリーンスローモビリティの実証運行について、回答者の87%が「知っていた」と回答しており、多くの人に認知されていたと考えられるが、一方で「知らなかった」回答者も12%存在している。

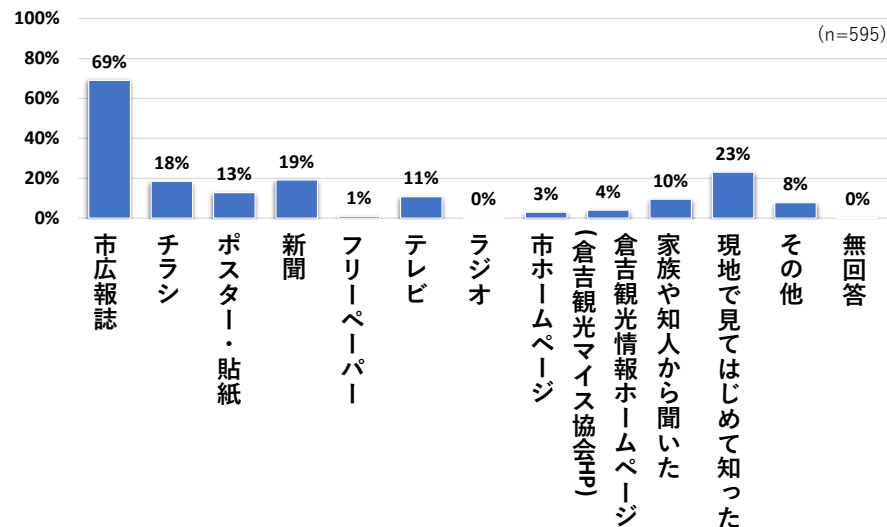
○認知方法では、「市広報誌」を挙げる人が多く、69%を占めている。次いで、「現地で見てはじめて知った」が23%、「新聞」が19%と多くなっている。昨年度と比較すると、「現地で見てはじめて知った」はやや減少している。

10月1日～31日の1か月間、グリーンスローモビリティの実証運行を行いました。

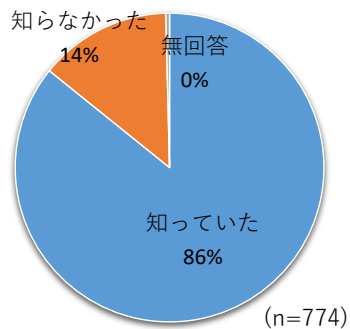
問2.ご世帯(ご自身を含む、少なくともお一人)の方は、このことについてご存知でしたか？



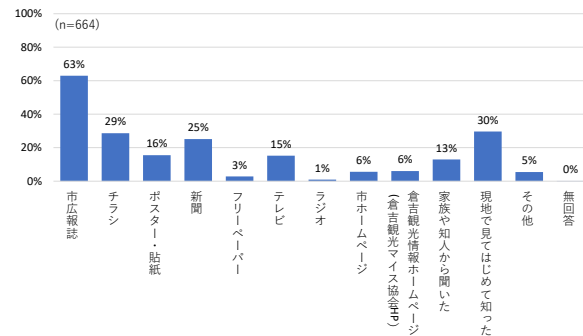
【付問】 実証実験(運行)を何で知りましたか？



【昨年度】



【昨年度】



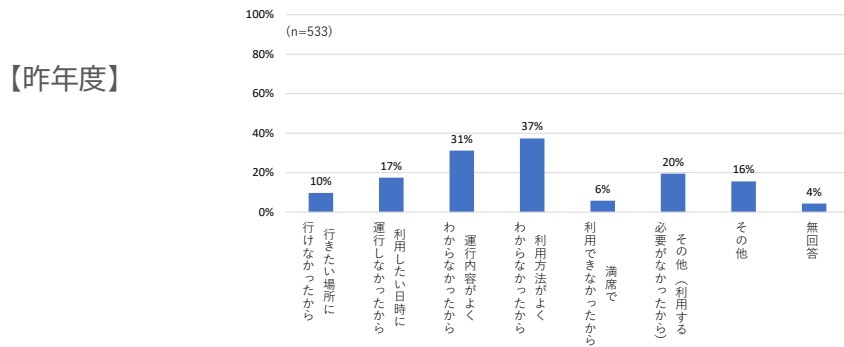
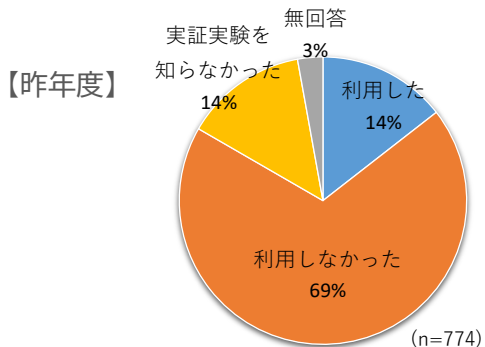
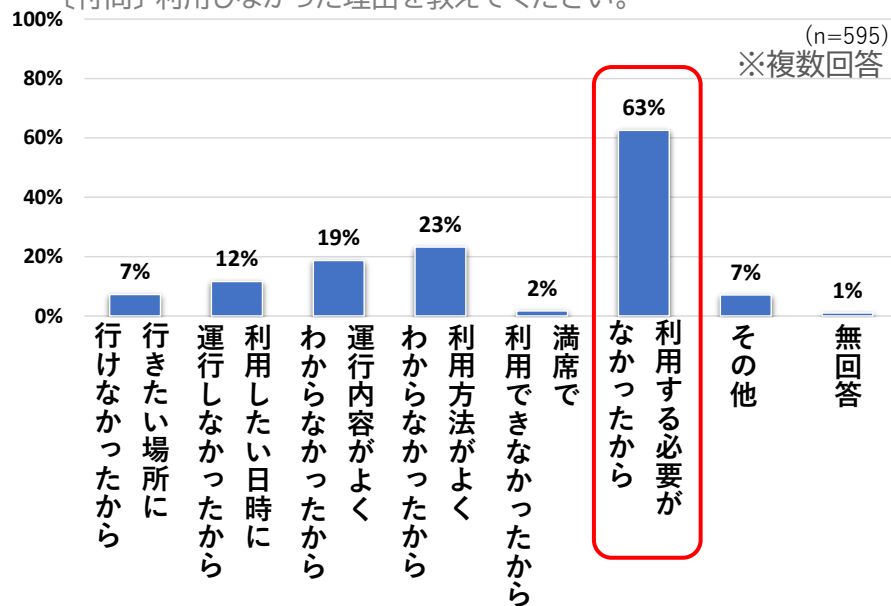
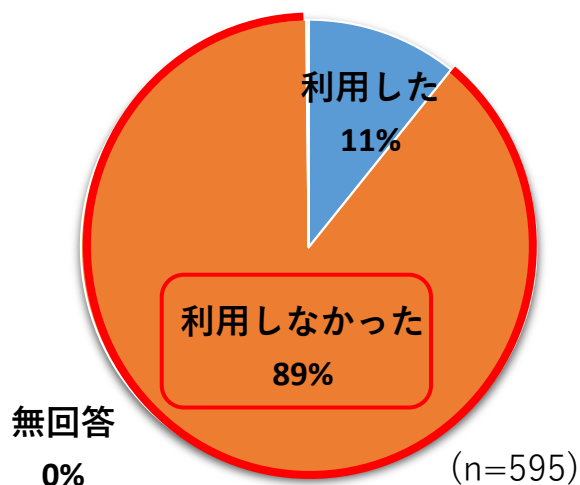
(2) U-MO 実証実験 (①グリーンスローモビリティの実証運行) について

グリーンスローモビリティの利用について・利用しなかった理由 (問3)

- 実証実験中、グリーンスローモビリティを「利用した」人がいる世帯は11%であり、約9割(89%)の世帯では「利用しなかった」と回答している。
- 「利用しなかった」理由としては、「利用する必要がなかったから」(63%)がもっとも多く、多数の住民にとっては移動距離が短く低速な為、日常生活には馴染まないことが伺える。次いで、「利用方法がよく分からなかった」(23%)、「運行内容がよくわからなかった」(19%)を挙げる人が多かった。

問3.ご世帯(ご自身を含む、少なくともお一人)の方で、グリーンスローモビリティを利用された方はいますか？

【付問】利用しなかった理由を教えてください。



(2) U-MO 実証実験（①グリーンスローモビリティの実証運行）について 取り組みについての自由意見（問4）

○取組についての具体的な意見は以下のとおり

問4.実験中に感じたグリーンスローモビリティ実証運行の取組に関する事項について、ご意見等をご自由にご記入ください。

【肯定的な意見】

- ・大きな道を行っていないので、車を運転していて困ることはなかった。
- ・観光客の方には便利な乗り物になる。
- ・高齢社会、街並みを見てもらおうと思ったらやはり乗り物はある。お買い物してもらえたら嬉しい。
- ・ゆっくり走行なので安全で、景色も味わいながら楽しめた。
- ・時々、見かけると、人が乗っていて活気のある街並みに感じて良かった。
- ・とても良い取組だと思う。路上駐車が減ったよう。本格的な運行に移って欲しい。
- ・子供達も喜んでいて。
- ・乗客が嬉しそうで”いいな”と思った。
会った時はいつも手を振ったら振り返ってくれた。 等

【否定的な意見】

- ・観光としては面白い取組みだと思う。ただ、市民としては利用しにくい。
- ・車が暮らしの足なので、タイムロスのない動きが当たり前の日々。のんびりモビリティという気持ちになれない。
- ・高齢化して車の運転ができなくなったら利用する可能性はあるが、今のルートでは観光メインでスーパーには行ってくれないため利用できない。
- ・宮川町の駐車場の一部を封鎖していたが、毎日自転車で通るため、通路のところまで通れなくするのはどうかと思った。
- ・乗り物に乗るより、歩いた方が自然の美しさを実現できると思う。
- ・雨や雪の日は、きつそう。
- ・低速と案内されているが、速度が出し過ぎている。 等

【要望事項】

- ・広報活動を行い、周知していくべき。
- ・実験中に、足の悪い母親が倉吉へ遊びに来ていたが、その時は知らなかったため、小さな子どももいたことから、白壁土蔵群辺りの歩道の観光を諦めた。運行内容など詳しく知っていたら、利用できたため、残念だった。
- ・走っていることは知っているが、いつ・どこを走るのかあまり意識していないので何らかの方法でみんながわかるような事を考えて欲しい。
- ・地域の方の利用を増やすのであれば、もう少し自由に行き先を選べると利用しやすいと思う。
- ・去年同様とても良い試みだと思った。今回は一度乗れば一周するもので無かった為、複雑に思われる方がいた印象。
- ・県美へのルート造成が課題なのと、西へは環翠園しか行けない上に気軽に入れにくい点が問題。
- ・以外とスピード感があった。環境面でも配慮され、あとは料金設定が課題。仮に、料金徴収があっても電子マネーで対応できるようにされると良い。
- ・側面が開放的なところがメリットかもしれないが、車を運転している側から見ると、安全性は大丈夫なのかと心配になる。
- ・観光のみならず、病院・買い物の用途に使えるグリスロを運行してほしい。お年寄り・障害者の方にとっても便利な移動手段がほしい。 等

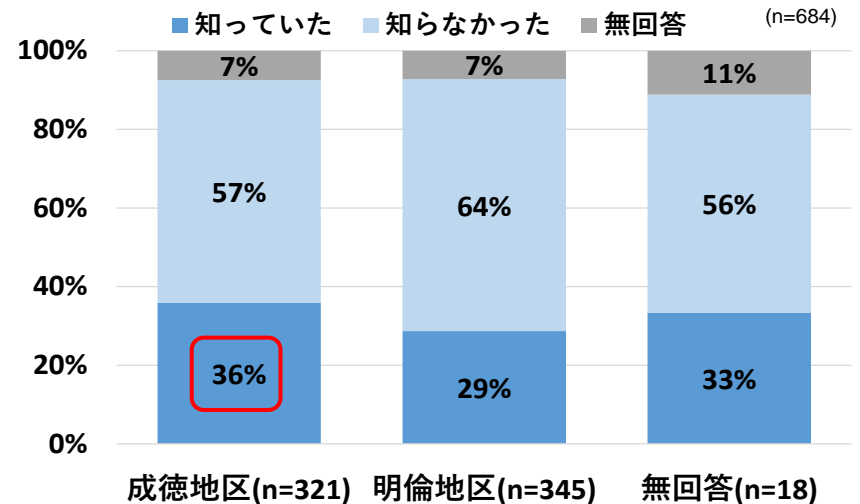
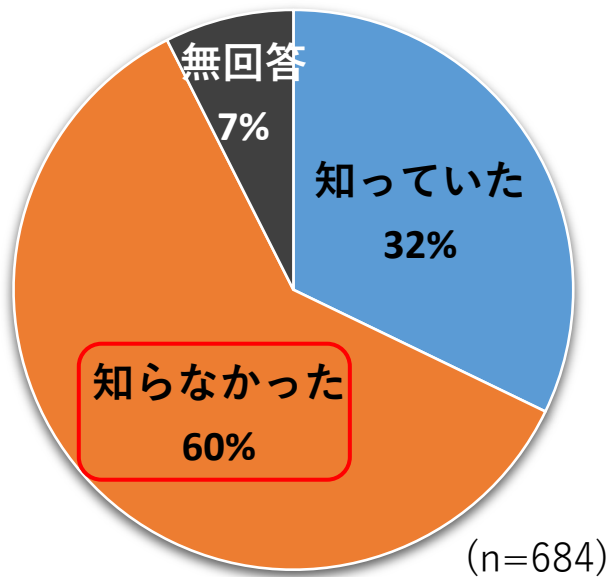
(3) U-MO 実証実験 (②自動車交通静穏化) について

取り組みの認知度 (問5)

- 自動車交通静穏化の実験に対して、過半数の60%の人が「知らなかった」と回答している。一方で、「知っていた」と回答した人が約3割存在している。
- 対象エリアの成徳地区の方が「知っていた」の割合がやや多いものの、概ね同程度である。

10月1日～31日の1か月間、白壁土蔵群周辺で、自動車に最高速度20km/h未滿で走行していただくように、看板設置による啓発活動(以下、「自動車交通静穏化」という。)を行いました。

問5.ご世帯(ご自身を含む、少なくともお一人)の方は、このことについて、ご存知でしたか？



▲地区別 自動車交通静穏化実証実験の認知度

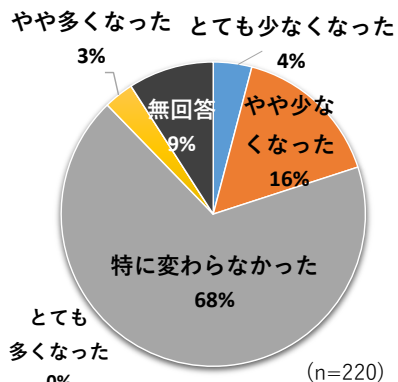
(3) U-MO 実証実験 (②自動車交通静穏化) について

取り組みで感じた変化 (問6)

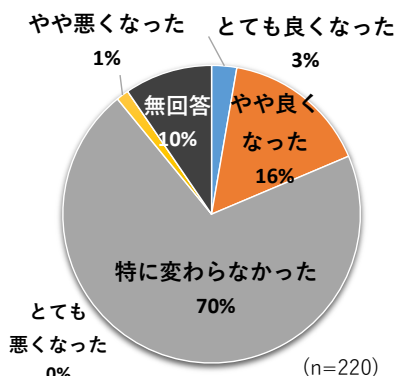
○自動車交通静穏化の実験により得られた変化としては、いずれの項目についても「特に変わらなかった」が約7割程度を占める。
 ④白壁土蔵群内のまちのにぎわいについては、「特に変わらなかった」が57%と他の項目と比べると、変化を感じた地域住民が多かったと思われる。

問6.自動車交通静穏化の取組ではどのような点に変化を感じましたか？

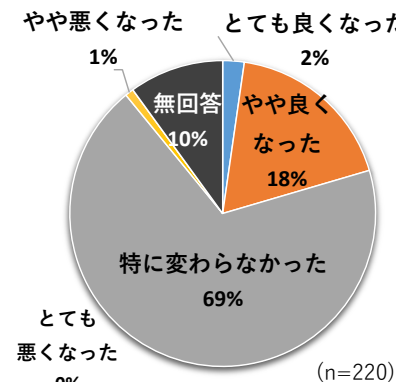
① 白壁土蔵群内の交通量



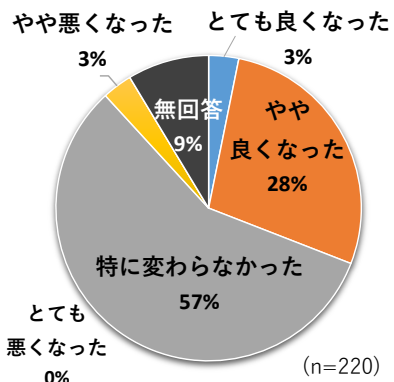
② 白壁土蔵群内の交通面での安全性



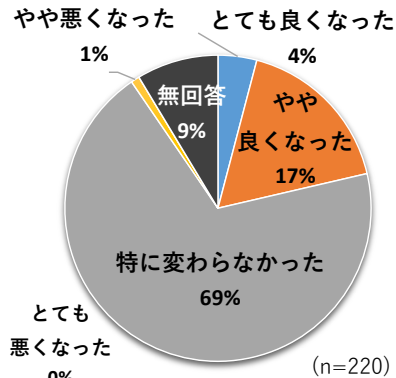
③ 白壁土蔵群内のまち歩きのしやすさ



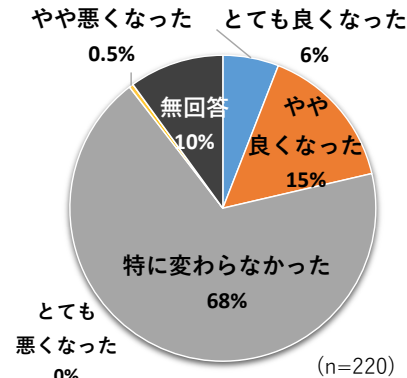
④ 白壁土蔵群内のまちのにぎわい



⑤ 白壁土蔵群内の静けさ・穏やかさ



⑥ 白壁土蔵群内の環境面への影響

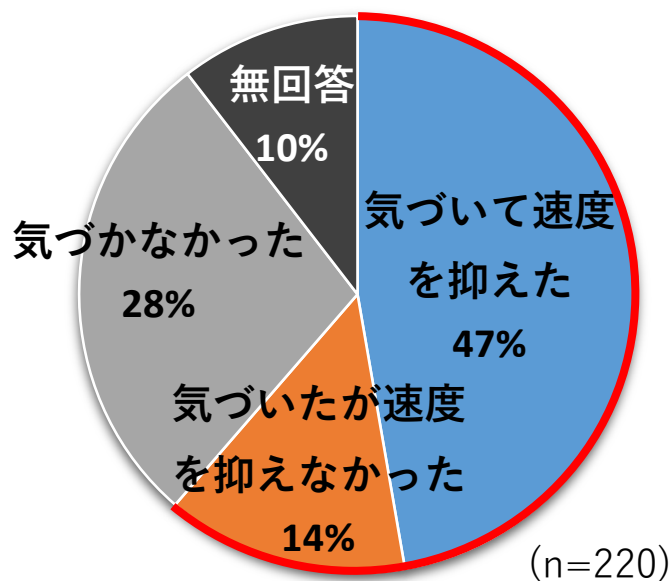


(3) U-MO 実証実験 (②自動車交通静穏化) について

看板設置について・取り組みについての自由意見 (問7・問8)

○自動車交通静穏化の看板設置について、「気づいて速度を抑えた」が47%と半数以上が看板設置に気づいて、速度抑制に繋がった可能性がある。また、「気づいていたが速度を抑えなかった」14%も加味すると、看板設置は住民の約6割が設置に気づいている。

問7.自動車交通静穏化の看板には気づきましたか？ また、それによって速度を抑えようと思いましたか？



問8.実験中に感じた自動車交通静穏化の取組に関する事項について、ご意見等があれば、ご自由にご記入ください。

【肯定的な意見】

- ・町中を交通静穏化にして、看板も良いと思う。渋滞になっていなかった。
- ・大変有難い。特に高齢者対象では望ましい。
- ・限られた道幅で歩行者の多い場所では、車の速度規制は必要。

【否定的な意見】

- ・それほど車も多くないので、静穏化の必要があるのか。
- ・運転者としては、30キロ以下は少し遅い。
- ・20km/h以下を求めている看板には見えなかった。(車から)

【要望】

- ・20km/h未満の走行は可能なのか、30km/h走行も守られていない。
- ・歩行者の横断には止まってくれる車が多くなって来たが、一方で、観光客の方の横断は少々問題あり(特に団体客)と考える。
- ・事業者の車は以前と変りなし(スピード)だった。
- ・目的が交通静穏化というより、観光者向けのイベントのようにみえる。
- ・看板があることは気がついたが、理解していなかった。
- ・看板をもう少し大きくして見えやすくしたほうがよいと思う。
- ・観光客は、歩いてくれたらいい。
- ・銀座通りも対象とするべき。
- ・伝建地区内は一方通行の為、歩行者にとっては背後から近づくので、高齢者、難聴者は何かしらの安全対策が必要。
- ・夜中や朝、人通りが少ない時に歩いていると、結構なスピードで走ってくる車に気がついてヒヤッとすることが何度かある。歩行者に気がついても速度は変えてこないし、怖い。等

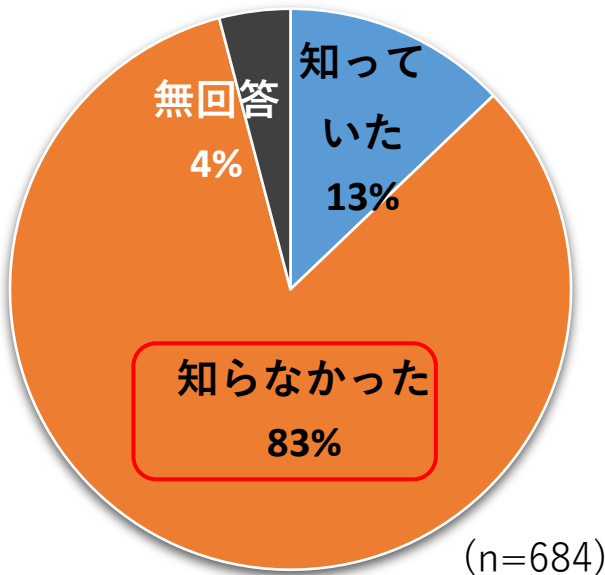
(4) U-MO 実証実験 (③琴櫻・赤瓦観光駐車場等の転用) について

取り組みについてどう思うか・どのような変化を感じたか (問9・問10)

- 駐車場の転用実験は、2日間と短期間だったこともあり、「知っていた」が13%と1割程度で、「知らなかった」が全体の8割を占める。
- 実験による変化について、琴櫻・赤瓦観光駐車場の出入り口付近の交通混雑は「特に変わらなかった」が61%と6割程度が変わらなかったと回答しているが、2割程度は軽減したと回答している。
- また、白壁土蔵群内の交通量は、約7割が「変わらなかった」と回答しており、一方で少なくなったという回答も約1割程度存在。

琴櫻・赤瓦観光駐車場の出入口付近の自動車による道路混雑の緩和や白壁土蔵群への流入抑制をねらいとして、10月14・15日の2日間、実験的に琴櫻・赤瓦観光駐車場を閉鎖し、代わりに琴櫻・赤瓦バス回転広場に一般駐車場のスペースを設ける取組を行いました。

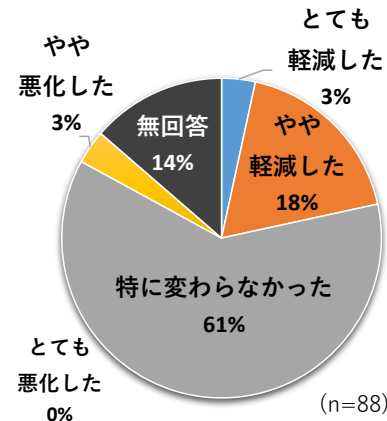
問9.ご世帯(ご自身を含む、少なくともお一人)の方は、このことについてご存知でしたか？



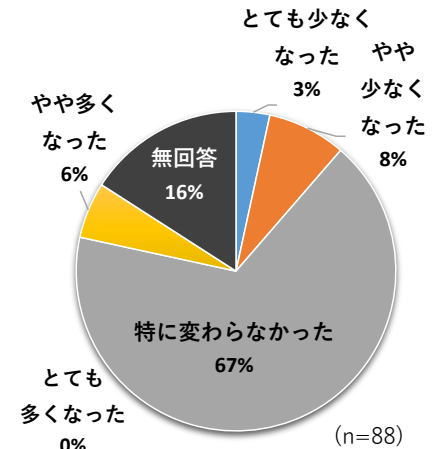
問9【「1. 知っていた」と回答された方のみ】

問10.琴櫻・赤瓦観光駐車場の閉鎖と琴櫻・赤瓦バス回転広場の一般車駐車場化により、どのような点に変化を感じましたか？

① 琴櫻・赤瓦観光駐車場の出入り口付近の交通混雑



② 白壁土蔵群内の交通量



(4) U-MO 実証実験 (③琴櫻・赤瓦観光駐車場等の転用) について

取り組みに関する自由意見 (問 11)

○取組についての具体的な意見は以下のとおり

問11.実験中に感じた琴櫻・赤瓦観光駐車場等の転用に関する事項について、ご意見等があればご自由にご記入ください。

【肯定的な意見】

- ・取組は知らなかったが、一般駐車場化は良い。車は使わない観光者に一般のバスを使うようPRをして、U-MOと連携すれば良い。
- ・道路の混雑を心配する程、観光客が戻ってきて下さったことの方が嬉しい。美術館の開館後もこんな心配が続くと良い。 等

【否定的な意見】

- ・あまり変化もなかったような気がする。バスもあまり来ないし、車もあまり走ってない。実験時期の選定が悪かったのではないか。
- ・元々、交通が不便な観光地なのに駐車場が少ない。観光客も団体バスか自家用車しかない。もっとお客(観光客)の気持ちにならないと自己満足で終わると思います。 等

【要望事項】

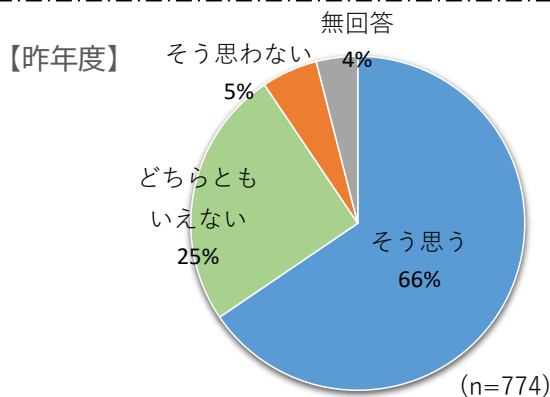
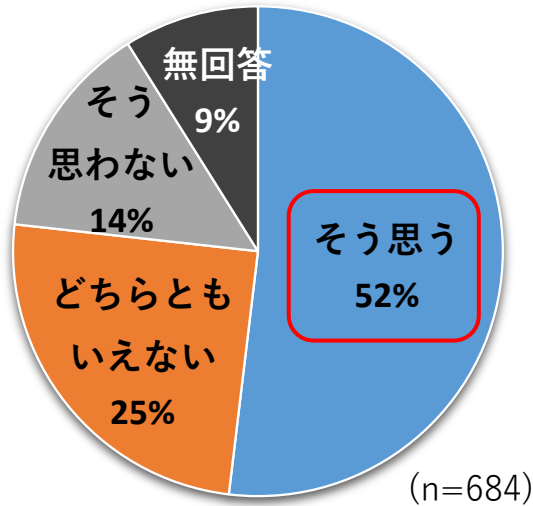
- ・狭い事に変わらない。別スペースの確保が必要。
- ・観光バスの乗降スペースは確保しつつ、駐車場を広く確保する方が良いように思う。
- ・自家用車で近くに駐車場がない観光地には行く気がしない。観光地に近い駐車場の方が便利だと思う。
- ・バスの出入りには広いスペースを使うため、宮川駐車場を利用してもらい、歩いてもらった方が幅広い観光ができる。
- ・市民はもっとバスを使って、市内観光をすれば一番いい。駐車場は今まで通りで良い。
- ・メインの駐車場が広がることは良い。吹打回廊の駐車場が町の駐車場になれば、観光客も歩きやすい。
- ・大型連休など一般利用客が多くなると、混雑が激しくなるのではないか。
- ・一般自動車にとっては駐車しやすいが、バスの関係者に不便な事はないか。
- ・写真を撮られる方多いと思うので、安心して撮れる場所、今ある所は道路事情が良くない。看板を立てた方が良い。 等

(5) 倉吉白壁土蔵群周辺での今後の取組について

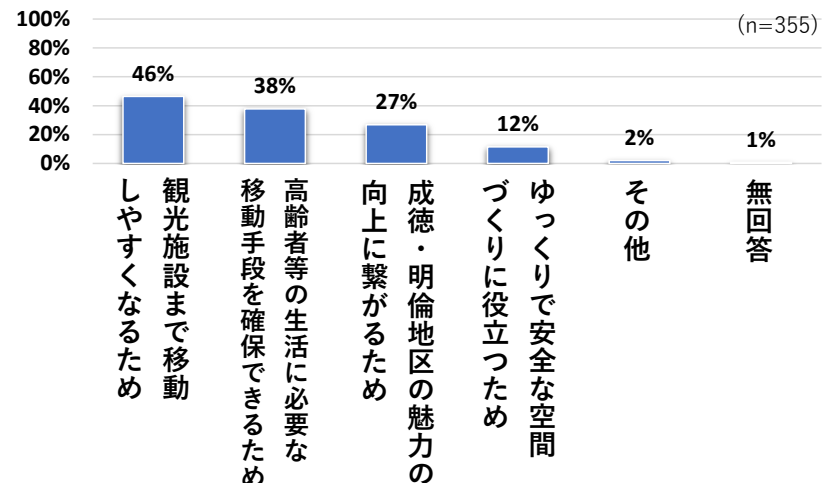
グリーンスローモビリティの導入について（問12）

- グリーンスローモビリティが今後も必要かどうかという質問に対して、約半数が「そう思う」と回答している。また、「そう思わない」が14%と約1割程度存在している。（昨年度比較では、そう思うの割合は減少 66%→52%）
- 「そう思う」の理由としては、「観光施設まで移動しやすくなるため」が46%と最も多く、次いで「高齢者等の生活に必要な移動手段を確保できる為」が38%と回答している。「そう思わない」の理由としては、「特に効果がないと思う」が35%と最も多く、次いで「乗車人数や運行便数が少なく利用しづらい」となっている。

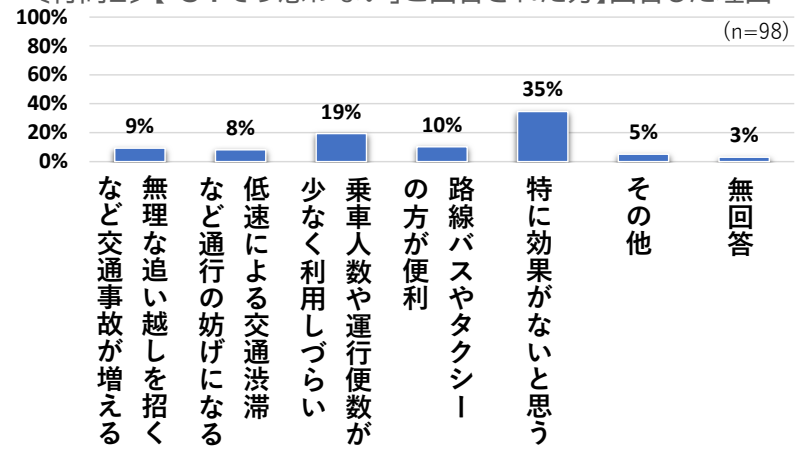
問12.グリーンスローモビリティの導入は、観光客の利便性の向上や地域住民の暮らし良さの向上のために必要と思いますか？



【付問1】【「1. そう思う」と回答された方】回答した理由



【付問2】【「3. そう思わない」と回答された方】回答した理由



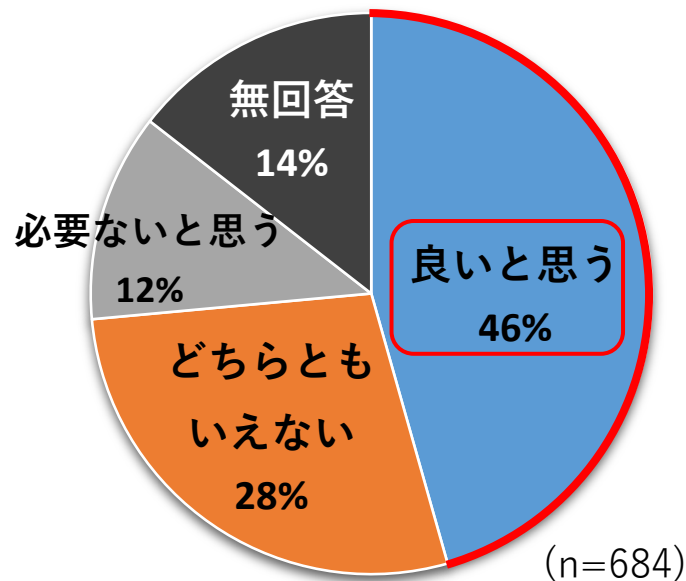
(5) 倉吉白壁土蔵群周辺での今後の取組について

彫刻プロムナード公園の走行について（問13）

- プロムナード公園の走行については、「良いと思う」が46%と半数程度であり、「必要ないと思う」は12%と1割程度存在している。また、「どちらともいえない」は約3割程度である。
- 理由としては、「良いと思う」は観光客の白壁土蔵群への移動が便利になることや、プロムナード公園を観光客にアピールできることなどが挙げられている。「そう思わない」の理由は、公園自体をゆっくり歩いてみたいことや歩行者の妨げになることなどが挙げられている。

問13.宮川町観光駐車場への移動の利便性向上や観光資源として周遊向上を図るため、グリーンスローモビリティが緑の彫刻プロムナード公園内(鉄道記念館～宮川町観光駐車場)を走行することについて、どのように思いますか？

〔付問〕回答した理由を教えてください。



【「良いと思う」の理由】

- ・観光客がスムーズに白川土蔵群に行く事が出来るのではないかな。
- ・観光客が喜んでくれる、アピールになる
- ・プロムナード公園の有効活用になる・知ってもらう機会になる
- ・宮川の観光駐車場からのアクセスが良い 他

【「どちらともいえない」の理由】

- ・花があるときは見れると良いと思うが、道がガタガタしていたり、ゆっくり歩く人にとっては不便を感じたりしそう
- ・観光客が利用しなさそう
- ・ガタガタしており、乗り心地が悪そう 他

【「そう思わない」の理由】

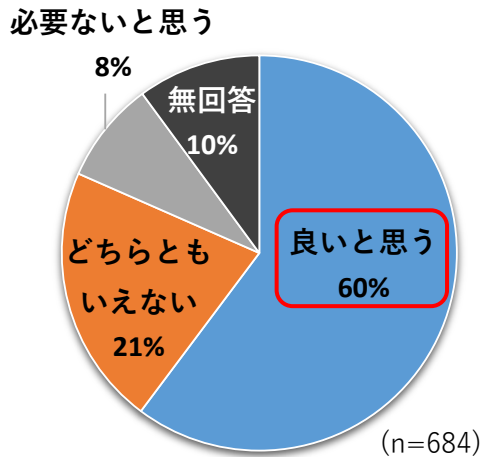
- ・プロムナード公園はゆっくり歩いてみたい
- ・歩行者の妨げになる
- ・今のプロムナード公園は路面環境が良くない
- ・観光的な魅力があると思えない 他

(5) 倉吉白壁土蔵群周辺での今後の取組について

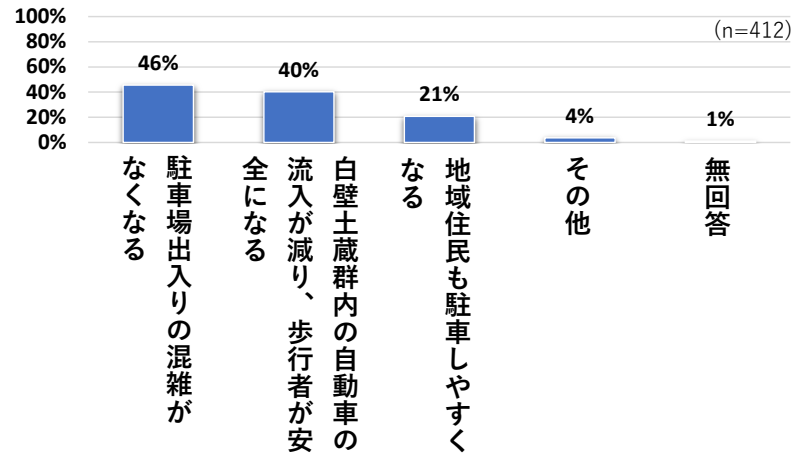
観光駐車場の運用見直しについて（問14）

- 観光駐車場の見直しについては、約6割が「良いと思う」と回答している。また、「必要ないと思う」が8%と約1割程度存在している。（昨年度比較では、そう思うの割合は同程度 昨年度62%→今年度60%）
- 「良いと思う」の理由としては、「駐車場で入口の混雑がなくなる」が46%と最も多く、次いで「白壁土蔵群内の自動車の流入が減り、歩行者が安全になる」が40%と回答している。「必要ないと思う」の理由としては、「特に効果がないと思う」が46%と最も多く、次いで「障がいのある方や高齢者にとって駐車場が遠くなる」が30%となっている。

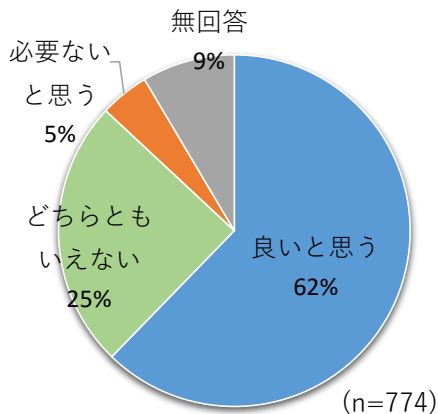
問14. 琴櫻・赤瓦観光駐車場付近の駐車待ちや駐車場探しによる道路混雑の緩和のために観光駐車場を見直す取組について、どのように思いますか？



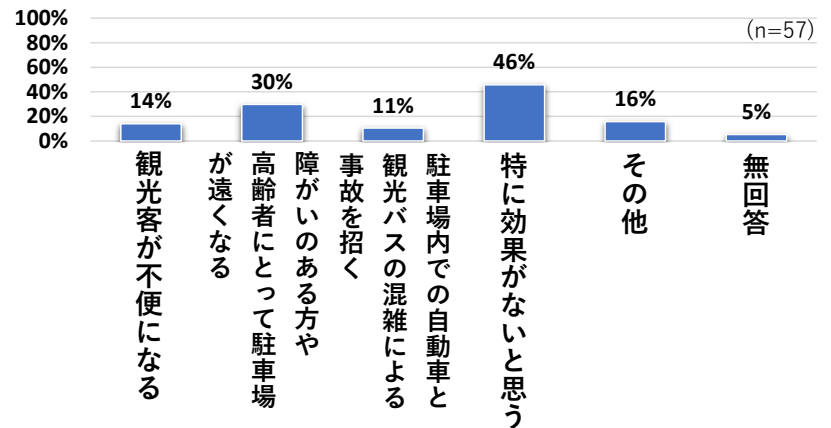
〔付問1〕【「1. 良いと思う」と回答された方】回答した理由



【昨年度】



〔付問2〕【「3. 必要ないと思う」と回答された方】回答した理由



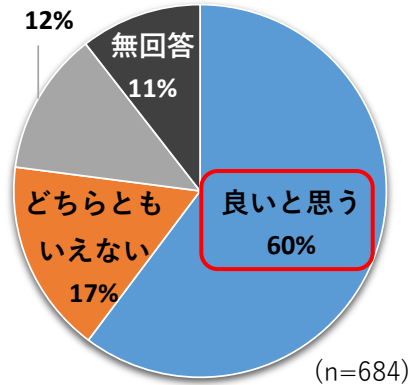
(5) 倉吉白壁土蔵群周辺での今後の取組について

エリア内の自動車の進入や速度の抑制について（問15）

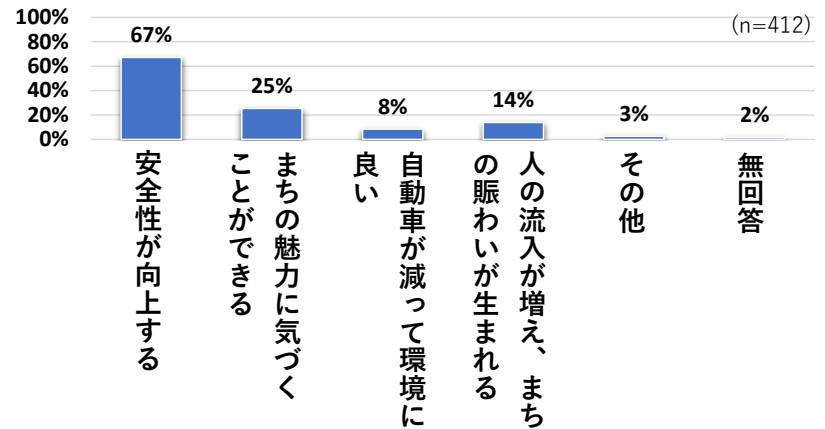
- エリア20km/hのエリアを設けることについては、約6割が「良いと思う」と回答している。また、「必要ないと思う」が12%と約1割程度存在している。（昨年度比較では、そう思うの割合は減少 昨年度66%→今年度60%）
- 「良いと思う」の理由としては、「安全性が向上する」が67%と最も多い。「必要ないと思う」の理由としては、「特に効果がないと思う」が42%と最も多いものの、次いで「自動車の利便性が下がる」が27%となっている。

問15.白壁土蔵群のエリア内を安全に安心してゆっくりと歩くことができるよう、地区内への自動車の不必要な進入を抑制するとともに、できるだけ速度を控えていただく（最高速度20km/h 未満のエリアとする）ようにする取組について、どのように思いますか？

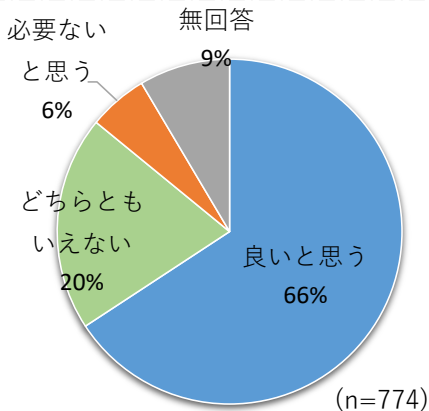
必要ないと思う



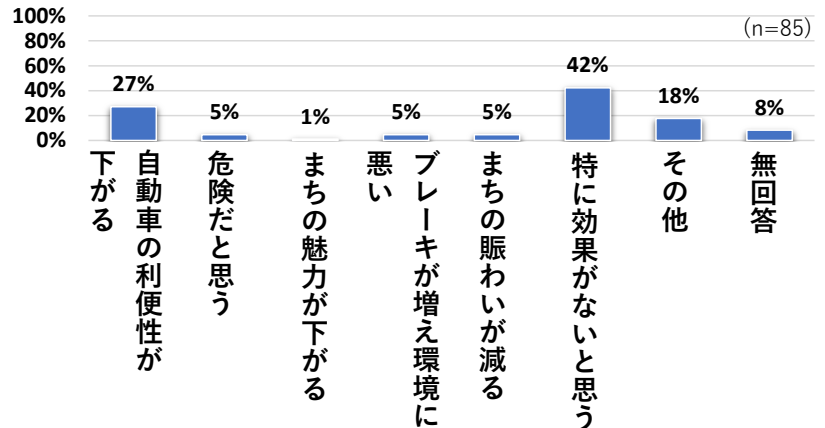
【付問1】【「1. 良いと思う」と回答された方】回答した理由



【昨年度】



【付問2】【「3. 必要ないと思う」と回答された方】回答した理由



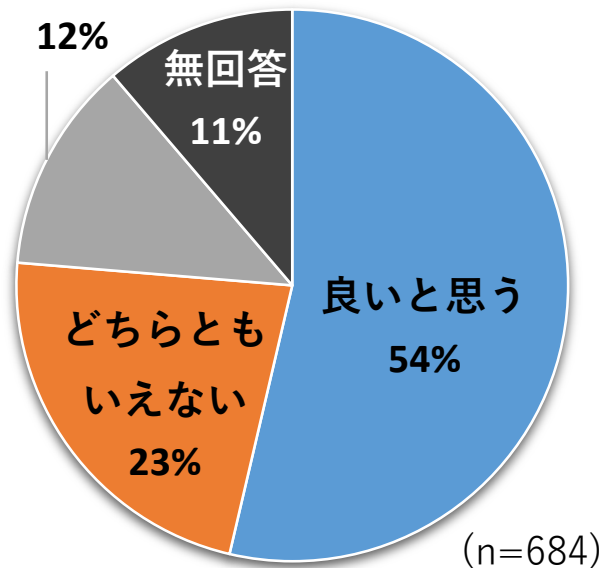
(5) 倉吉白壁土蔵群周辺での今後の取組について

道路空間を活かした取組について（問16）

○道路の一部をにぎわい空間として活用することについては、約5割が「良いと思う」と回答しており、「必要ないと思う」は約1割が回答している。

問16.白壁土蔵群のエリア内で自動車の不必要な進入や速度を抑制する取組に加えて、歩行者やグリーンスローモビリティを優先したゆっくりとした空間を活かして、路上にオープンカフェやベンチ・花壇の設置などを行う取組について、どのように思いますか？

必要ないと思う



〔付問〕回答した理由を教えてください。

【「良いと思う」の理由】

- ・まちの魅力に気づくことができる
- ・観光地がゆっくり観光できる
- ・オープンカフェがあれば観光客だけでなく、地元の人との交流促進にもなる
- ・ゆっくりとした空間や場所が必要 他

【「どちらともいえない」の理由】

- ・まちがきれいになるのは良いことだが、手入れをするのが大変
- ・エリア付近の方が不便になる
- ・路上への設置は危険性も伴う 他

【「そう思わない」の理由】

- ・生活道路のため路上にはみ出すものは邪魔になり、20km/hは実質的な通行止めになると思う
- ・今までの様に清掃をきちんとし、近くのお店や見えている物や道を清掃に保つことの方が(必要)大事と思います。佇まいをそのまま見て欲しい。
- ・ベンチがあると市内の人で何時間もいる人がいて嫌になります。
- ・一方通行を解除して住民の利便性を高めて欲しい。規制が厳しいと若者世帯が住まなくなる。観光を優先して高齢者世帯ばかりの地域になってしまうのではないかと。 他

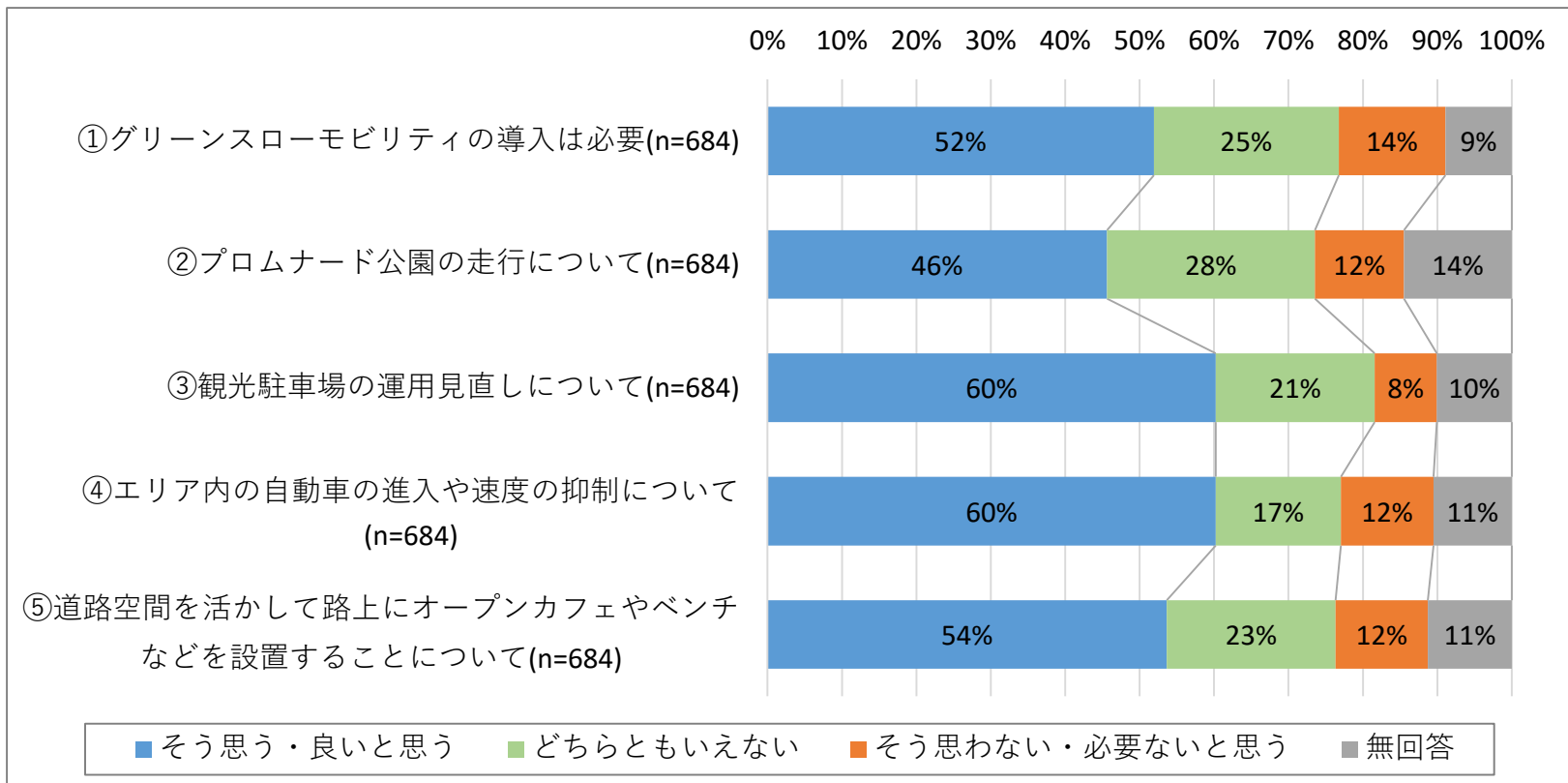
(5) 倉吉白壁土蔵群周辺での今後の取組について

取組に関するまとめ（設問別比較）

○これまでに整理した①～⑤の取組に対する意見を比較すると下図のようになり、①～⑤の全ての取組において、5割以上の方が「そう思う・良いと思う」と回答しており、2人に1人が肯定的な意見を回答している。

○このうち、「③観光駐車場の運用見直しについて」と「④エリア内の自動車の進入や速度の抑制について」は「そう思う・良いと思う」がそれぞれ60%を占め、他の取組と比べてやや多い状況となっている。

○一方で、「必要ないと思う」とする否定的な意見は、①～⑤の取組でそれぞれ1割程度に留まっている。



▲ 各取組に対する意見(まとめ)

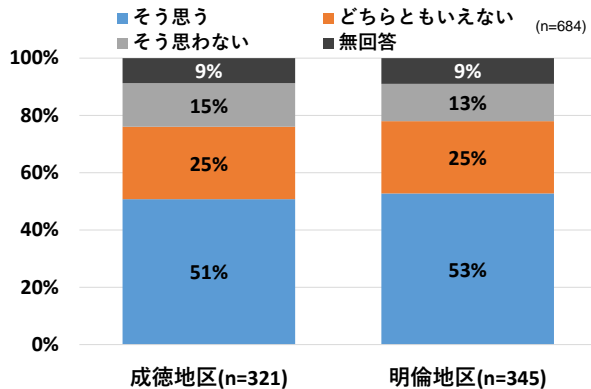
(5) 倉吉白壁土蔵群周辺での今後の取組について

取組に関するまとめ（地区別の比較）

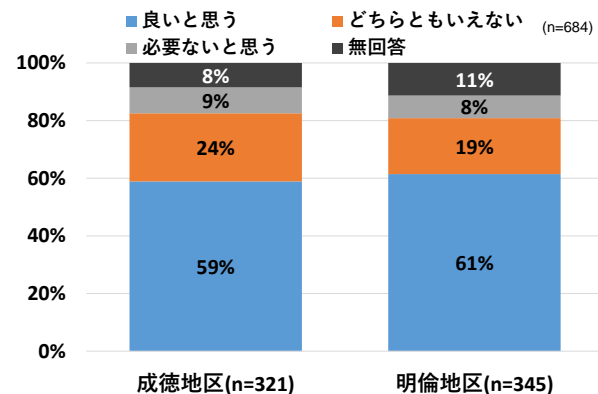
○これまでに整理した①～⑤の取組に対する意見について、地区別に比較すると下図のようになり、成徳地区と明倫地区とで概ね同様の傾向にあるといえる。

○このうち、成徳地区では「④エリア内の自動車の進入や速度の抑制」について「良いと思う」の回答が明倫地区に比べてやや多く、一方で明倫地区では「①グリーンスローモビリティの導入は必要」「③観光駐車場の運用見直しについて」「⑤道路空間を活かした取組について」で「良いと思う」が成徳地区に比べやや多くなっている。

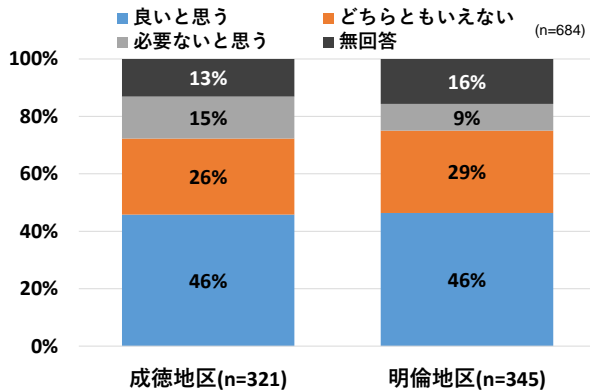
○「必要ないと思う」とする否定的な意見は、地区別で大きな相違はないものの、①～⑤の取組でそれぞれ2割程度存在する。



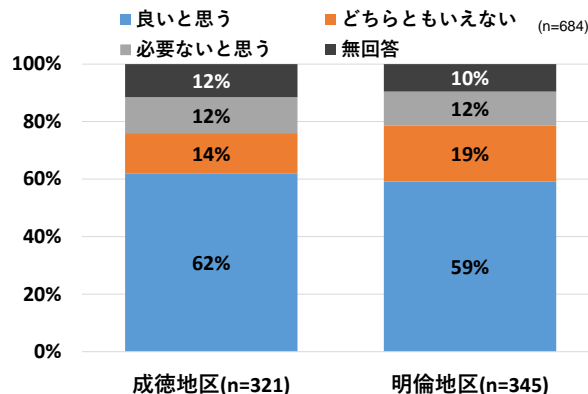
▲ ① グリーンスローモビリティの導入は必要



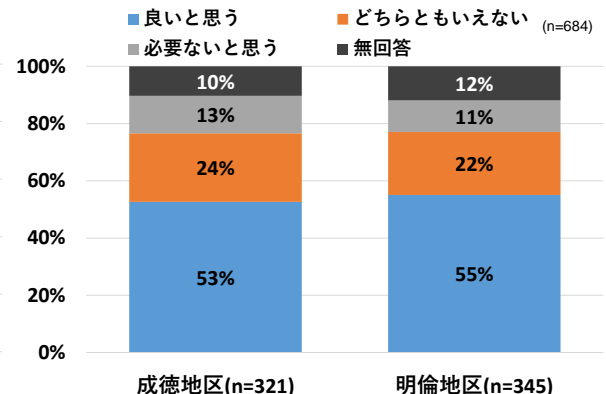
▲ ③ 観光駐車場の運用見直しについて



▲ ② プロムナード公園の走行について



▲ ④ エリア内の自動車の進入や速度の抑制について



▲ ⑤ 道路空間を活かした取組について